

令和6年度 墨田区立緑幼稚園 幼稚園経営計画・経営報告書（自己評価・学校関係者評価）

作成者 園長 河原 宏子

幼稚園教育目標	人権尊重の精神を基盤とし、様々な人とのかかわりを重視し、豊かな体験を積み上げながら生涯を通して、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、社会に貢献できる人権感覚を身に付け幼児の育成を目指して次の目標を設定する。 ○みずから考えて行動する子ども ○どんなこともがんばる子ども ○りかいし合うあたたかい子ども
目指す幼稚園像	○幼児には、一人一人の思いや考えが大切にされ、基本的な生活習慣を身に付けながら、自信をもち、自己発揮し、自立と自律が促され生きる力の基礎を育む幼稚園 ○職員には、教育公務員としての自覚と使命感、プロとしての自信をもち幼児一人一人を大切に育てる力量と園全体を高める協働態勢がとれる幼稚園 ○保護者・地域には、幼稚園を愛し、互いに信頼し、共に幼児の成長を願う意識をもてる地域の中での子育てセンターとして社会に貢献する幼稚園
目指す幼児像	○基本的な生活習慣を身に付け、集団の中での約束を守り、自己発揮のできる子ども ○いろいろなことに興味をもち、主体的に取り組み、最後までやり遂げる子ども ○人とふれあう喜びを実感し、素直に自分の思いを表現し人と心を通わせる子ども
目指す教師像	○一人一人の幼児理解を深め、幼児との信頼関係を築く教師 ○自己の資質向上のため、研究、スキルアップに努める教師 ○教職員間で協働をすすめる意識をもち、視野を広げ、保護者・地域からも愛される教師

○令和6年度 幼稚園経営計画における重点内容

①教員の資質向上
若手教員は、指導教諭から指導を受け、保育計画・立案・反省・評価を踏まえ、幼児理解を深め、保護者からの信頼を集められるように指導していく。
中堅教諭は、中堅研を受講するとともに、主任教諭として、園運営の中核として動くことができるように育成していく。また、研究主任として、東京都の研究発表に向け、進捗状況を確認していく。

②保護者、地域社会より信頼される幼稚園
保護者・地域社会の人々にとって、気軽に来られる幼稚園となるように働きかけていく。
保護者同士手をつなぎ合って、子供をよくしようとする保護者の組織作りをする。

③教職員同士の豊かな人間関係の構築
若手を本気で指導する先輩になるよう指導する。
若手は、先輩の指導を謙虚に素直に受け入れ、指導に生かせるよう心の安定を図る。

項目	取組目標	具体的方策	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価			
				評価		評価			自己評価	改善方策	意見等	
保育活動等	○幼児の主体的な活動を促す教育を実施する。	○週案をたて、毎日計画を確認する。 ○2年間の発達の段階を踏まえた指導計画を基に作成する。	4	教員自身の資質向上につながった等の肯定的回答80%以上	4	4	学校評価保護者保育内容肯定的回答80%以上	3	幼児一人一人の実態をよく把握し、適切な指導や環境を構成し教育活動を充実させた。	A	A	人とのかかわりを基本方針としてしっかりと取組んでいる。
			3	教員自身の資質向上につながった等の肯定的回答70%以上		3	学校評価保護者保育内容肯定的回答70%以上					
			2	教員自身の資質向上につながった等の肯定的回答60%以上		2	学校評価保護者保育内容肯定的回答60%以上					
			1	教員自身の資質向上につながった等の肯定的回答60%未満		1	学校評価保護者保育内容肯定的回答60%未満					
	○教員の指導力・授業力を高めるための組織的な取組等を行う。 ○特別な支援を必要とする幼児に対するの、組織的な支援を行う。	○毎朝の朝会打合せと、教職員対象に園内研修会を年8回以上実施する。	4	園内研修会実施状況10回以上80%以上	4	4	学校評価「一人一人の子供を大切にしている」回答80%以上	4	指導力向上に向けた園内研修を月2回以上実施し、全職員を対象に人権感覚が身に付くよう研修を行ってきた。 個別教育支援計画を立てるとともに、全員が揃う毎朝の朝会の中で幼児の共通理解を深め、教員、介助員、支援指導	A	A	引き続き、指導力向上に向けた園内研修を月2回以上実施するとともに、適切な支援の方法を共有する。
			3	園内研修会実施状況9回70%以上		3	学校評価「一人一人の子供を大切にしている」回答70%以上					
			2	園内研修会実施状況8回60%以上		2	学校評価「一人一人の子供を大切にしている」回答60%以上					
			1	園内研修会実施状況8回以下60%未満		1	学校評価「一人一人の子供を大切にしている」回答60%未満					
	○将来の自立に向けた保育活動・相談活動等を行う。	○地域人材を活用し、園内研修を年8回以上実施する。	4	園内研修会実施状況10回以上80%以上	4	4	学校評価「相談したいことに先生は対応している」回答80%以上	4	基本的な生活習慣を身に付けさせる指導の徹底に努めた。 個人面談・保護者会等8回以上実施し、保護者との連携を深めることができた。	A	A	さらに個人面談など保護者との相談や懇談を通して、幼児の成長のために必要なことを確認し連携する。
			3	園内研修会実施状況9回70%以上		3	学校評価「相談したいことに先生は対応している」回答70%以上					
			2	園内研修会実施状況8回60%以上		2	学校評価「相談したいことに先生は対応している」回答60%以上					
			1	園内研修会実施状況8回以下60%未満		1	学校評価「相談したいことに先生は対応している」回答60%未満					
生活指導等	○基本的な生活・社会習慣、人間関係作りのための心の教育等を行う。 ○問題行動の予防や解決に向けた組織的な取組等を行う	幼児の情報を共有するため、毎週木曜日に学年会を実施する。	4	教員自己評価で幼児理解についての肯定的回答80%以上	4	4	学校評価「思いやりの心を育てる教育」回答80%以上	3	園内研修を月2回以上実施したことで、幼児の実態を捉え、指導内容を評価反省し、指導に生かすことができた。	A	A	園長、担任、支援員、介助員がチームとなり、朝会時に保育や安全面、幼児の実態を共通理解し、皆で見合いながら協力する体制を作る。
			3	教員自己評価で幼児理解についての肯定的回答70%以上		3	学校評価「思いやりの心を育てる教育」回答70%以上					
			2	教員自己評価で幼児理解についての肯定的回答60%以上		2	学校評価「思いやりの心を育てる教育」回答60%以上					
			1	教員自己評価で幼児理解についての肯定的回答60%未満		1	学校評価「思いやりの心を育てる教育」回答60%未満					
	○幼児の安全を確保するための取組等を行う。	安全指導：避難訓練を毎月実施し、安全な遊び方やルールを身に付けるよう指導する。	4	教員自己評価で健康、安全についての肯定的回答80%以上	3	4	学校評価「引き取り訓練や避難訓練など安全対策をとっている」回答80%以上	3	毎月の避難訓練や安全指導の積み上げによって、約束を守り、よく考えて行動することができるようになってきている。	A	A	2階からの滑り台を使った避難をさらに積み上げを推進する。
			3	教員自己評価で健康、安全についての肯定的回答70%以上		3	学校評価「引き取り訓練や避難訓練など安全対策をとっている」回答70%以上					
			2	教員自己評価で健康、安全についての肯定的回答60%以上		2	学校評価「引き取り訓練や避難訓練など安全対策をとっている」回答60%以上					
			1	教員自己評価で健康、安全についての肯定的回答60%未満		1	学校評価「引き取り訓練や避難訓練など安全対策をとっている」回答60%未満					
	○幼児や保護者からの意見や要望への対応を行う。	幼児、保護者、地域からの意見や要望を真摯に受け止めるため、適時速やかに対応する。	4	教員自己評価で一人一人との信頼関係を築くことについての肯定的回答80%以上	3	4	学校評価「連絡、相談への対応について」回答80%以上	3	保護者会、個人面談、参観、および行事ごとのアンケートを行い、保護者に結果を示し対応してきたことが評価されている。	B	B	継続的に取り組んでいく。
			3	教員自己評価で一人一人との信頼関係を築くことについての肯定的回答70%以上		3	学校評価「連絡、相談への対応について」回答70%以上					
			2	教員自己評価で一人一人との信頼関係を築くことについての肯定的回答60%以上		2	学校評価「連絡、相談への対応について」回答60%以上					
			1	教員自己評価で一人一人との信頼関係を築くことについての肯定的回答60%未満		1	学校評価「連絡、相談への対応について」回答60%未満					

項目	取組目標	具体的方策	取組指標		成果指標		分析	改善方策	学校関係者評価				
				評価		評価			自己評価	改善方策	意見等		
園の管理運営	○経営方針に基づいた、組織的な教育活動・学校運営を行う。	幼稚園経営方針を実現させるため、教諭等、それぞれの職の立場、内容を十分理解し、組織を生かした教育活動を行う。	4	教員自己評価で職員間の連携について共通理解を図り、保育に取り組むについての肯定的回答80%以上	4	4	学校評価「特色を重視した教育活動を行っている」回答80%以上	3	園の特色を理解し、園長の経営方針のもと、全教職員で教育活動に取り組んでいる。	限られた職員でのチームでの対応をより一層充実させていく	A	A	園長の経営方針のもと、運営がしっかりされている。
			3	教員自己評価で職員間の連携について共通理解を図り、保育に取り組むについての肯定的回答70%以上		3	学校評価「特色を重視した教育活動を行っている」回答70%以上						
			2	教員自己評価で職員間の連携について共通理解を図り、保育に取り組むについての肯定的回答60%以上		2	学校評価「特色を重視した教育活動を行っている」回答60%以上						
			1	教員自己評価で職員間の連携について共通理解を図り、保育に取り組むについての肯定的回答60%未満		1	学校評価「特色を重視した教育活動を行っている」回答60%未満						
	○幼児の実態に合わせた教育目標設定及び評価を行う。	幼児の情報を共有し、受容的、共感的、肯定的に受け止めるため、毎朝朝会を行う。	4	教員自己評価で教育目標や教育課程、幼稚園経営方針を受け、計画を立てることができたについての肯定的回答80%以上	4	4	学校評価「幼稚園は教育方針をわかりやすく伝え、実践している」回答80%以上	3	週案を毎週立て、発達段階に照らして、目標を設定し、遊びや活動を行い、保護者に評価を得ている。	その時期までに育っている力を見極めながら、計画の改善をすすめていく。	A	A	
			3	教員自己評価で教育目標や教育課程、幼稚園経営方針を受け、計画を立てることができたについての肯定的回答70%以上		3	学校評価「幼稚園は教育方針をわかりやすく伝え、実践している」回答70%以上						
			2	教員自己評価で教育目標や教育課程、幼稚園経営方針を受け、計画を立てることができたについての肯定的回答60%以上		2	学校評価「幼稚園は教育方針をわかりやすく伝え、実践している」回答60%以上						
			1	教員自己評価で教育目標や教育課程、幼稚園経営方針を受け、計画を立てることができたについての肯定的回答60%未満		1	学校評価「幼稚園は教育方針をわかりやすく伝え、実践している」回答60%未満						
○教育環境・設備等の整備を行う。	教職員の危機管理意識を高めるため、幼稚園防犯体制を確認、訓練等を毎月実施する。	4	教員自己評価で園内や園庭の設備、遊具などについて、安全点検に努めたについての肯定的回答80%以上	4	4	学校評価「幼稚園は教育環境の整備や施設の安全管理に努めている」回答80%以上	3	月一回安全点検、毎日の環境整備を行い、常に幼児の安全確保に努めている。	継続的に取り組み、安全で発達に即した保育環境を整えていく。	A	B		
		3	教員自己評価で園内や園庭の設備、遊具などについて、安全点検に努めたについての肯定的回答70%以上		3	学校評価「幼稚園は教育環境の整備や施設の安全管理に努めている」回答70%以上							
		2	教員自己評価で園内や園庭の設備、遊具などについて、安全点検に努めたについての肯定的回答60%以上		2	学校評価「幼稚園は教育環境の整備や施設の安全管理に努めている」回答60%以上							
		1	教員自己評価で園内や園庭の設備、遊具などについて、安全点検に努めたについての肯定的回答60%未満		1	学校評価「幼稚園は教育環境の整備や施設の安全管理に努めている」回答60%未満							
家庭・地域連携	○教育方針や日常の教育活動の様子などを伝える取組等	園だより、学級だより、ホームページの更新を月3回以上、コドモンによる保育活動の伝達は随時、保育参観、保育参加参観、保護者会を年3回以上実施し、幼稚園教育を発信する。	4	教員自己評価で保護者との連携についての肯定的回答80%以上	4	4	学校評価「日常の教育活動の様子を伝える取り組みが行われている」回答80%以上	4	保護者の行事参加、コドモンによる園便りやクラス便り、写真による幼児の育ちや姿を適時配信。地域へのホームページによる教育活動の発信が、高い評価になっている。	引き続き、「見える化」することに重点を置く。	A	A	幼稚園の宣伝も大切である。
			3	教員自己評価で保護者との連携についての肯定的回答70%以上		3	学校評価「日常の教育活動の様子を伝える取り組みが行われている」回答70%以上						
			2	教員自己評価で保護者との連携についての肯定的回答60%以上		2	学校評価「日常の教育活動の様子を伝える取り組みが行われている」回答60%以上						
			1	教員自己評価で保護者との連携についての肯定的回答60%未満		1	学校評価「日常の教育活動の様子を伝える取り組みが行われている」回答60%未満						
	○保護者や地域の理解や協力を得た教育活動の推進等	地域の意教育力を生かした英語活動、運動遊び、親子らっこ図書など毎月1回以上行う。	4	各活動実施状況80%以上	4	4	学校評価「英語活動や運動遊び、親子ラッコ図書に取り組んでいる」回答80%以上	4	保護者・地域から理解や協力を多大にいただき、園が支えられている。	さらに、特色の「人とかかわり」の定着を図り、保護者や地域との連携を深めていく。	A	A	地域も連携し、小学校や保育園と積極的に交流する中で、子供たちが元気に活動している様子が伺える。
			3	各活動実施状況70%以上		3	学校評価「英語活動や運動遊び、親子ラッコ図書に取り組んでいる」回答70%以上						
			2	各活動実施状況60%以上		2	学校評価「英語活動や運動遊び、親子ラッコ図書に取り組んでいる」回答60%以上						
			1	各活動実施状況60%未満		1	学校評価「英語活動や運動遊び、親子ラッコ図書に取り組んでいる」回答60%未満						
			4			4	学校評価						
			3	学校評価									
			2	学校評価									
			1	学校評価									

○令和6年度 幼稚園経営報告のまとめ（総括）

少人数を生かしたきめ細やかな指導・援助が伺える。学校評価の回収率が100%というのは、幼稚園と保護者の関係性がよく、コミュニケーションがとられているからこそ回収率である。園長次第で、園は変わる。この状況を大切に守ってほしい。

近隣の小学校や保育園との交流を行っていることを高く評価する。地域の核となり、横のつながりを大切にして、リーダーシップをとって広げてほしい。という意見をいただいた。今後も、子供を中心とした教育活動を進め、より一層、地域や保護者からご理解とご協力がいただけるよう、開かれた幼稚園づくりをすすめていく。